

ウィークリーSPの活動

5月22日(水)、3名のSPさんのウィークリーSP 活動の様子を見に、東浦中学校・緒川小学校・片葩小学校に行きました。5月に入り、気温が高くなる日も出てきました。これからどんどん暑くなります。目の前の子どもたちの様子にも目を配りつつ、SPさん自身も上手に休憩を取りながら活動をしてもらえたらと思います。



<古井 SP (東浦中 WSP)>

古井 SP は、スポーツテストのサポートをしていました。「活動はどう？」と聞くと、「毎回楽しく活動させていただいています！」と、笑顔で爽やかに答えてくれました。暑い日でしたがそんな素振りを一切見せず、現場の様子をよく見て動いてくれていました。カラーコーンの場所を修正したり、グラウンド整備をしてくれたり……。こうした細やかな気遣いがありがたいです。スムーズで安全な教育活動に繋がっています。

石原 SP は、教室で子どもたちと一緒に給食を食べていました。子どもたちは聞いてほしいことがたくさん！話を聞きながら、「次は何するの？」と問いかけて、給食の準備を促してくれていました。給食の時のルールは？準備や片付けの流れは？担任を持ったら、こうした“給食指導”もしなければなりません。学級経営の一つの大きな要にもなると聞きます。現場に出たらなかなか他のクラスの様子をじっくり見ることはできませんから、SP活動でいろいろな先生方の指導を間近で見て、子どもたちの様子を感じ取ってください。



<石原 SP (片葩小 WSP)>



<三ツ村 SP (緒川小 WSP)>

三ツ村 SP は、4年生の図工の支援をしていました。SP 活動を始めたばかりの頃は、とても緊張していた三ツ村 SP。活動開始から1か月経ち、とても良い表情になっていて驚きました。子どもと自然に目を合わせて関わってくれている様子から、「きっと、本当に子どもが好きなんだろうなあ」と感じました。とても温かい SP さんです。三ツ村 SP のような温かい支援・見守りをしてくれる SP さんが、東浦町にはたくさんいます。